

テクニカルノート

Video Process Bypass

Video Process Bypass について

筐体が緑色になった JAI カメラ、通称「New Plat Form」のカメラは、Video Process Bypass 機能をサポートしています。このドキュメントでは Video Process Bypass のコンセプト及び実際の動作について説明します。

1. 背景とコンセプト

JAI カメラは通常最終的に画像を出力する前に、ゲイン、シェーディング補正など、いくつかの処理を行います。その一方、一部のアプリケーションまたはお客様は、ホスト側で画像処理を行うため、カメラでの処理をオフにする必要があります。

これらのリクエストに応じて、Video Process Bypass をカメラに入れました。このモードをオンにしますと、いくつかの画像処理機能、特に FPGA 関連の機能が無効になります。したがって、ホスト側が未処理の画像を受け取り、ホストアプリケーションで画像処理を行います。

2. 「Video Processing Bypass」で無効になる機能

「Video Processing Bypass」がオンになった状態で、無効になる機能は、カメラモデルによって若干異なります。表 1 をご参照ください。

表 1: 無効になる機能

機種 \ 項目	SP-5000	SP-20000	SP-12000	GO-2400
Digital Gain	x	x	x	x(R/B only)
Black Level Adjustment	x	x		x
LUT/Gamma	x	x	x	x
Shading correction	x	x	x	x
Binning			x	x
Sequence ROI			x	x

3. 強制的に「Video Processing Bypass」がオンになるケース

下記モデルは pixel format = 12 bit の場合、「Video Processing Bypass」が自動的にオンになります：

SP-12000

GO-2400



テクニカルノート

Video Process Bypass

その他のモデルは、各マニュアルをご参照ください。

以上

